

# つながる「ふるさと」、オガチの底デカラプロジェクト実施要領

## 1 背景と目的

湯沢雄勝地域には川連漆器や稲庭うどん、川連こけし、清酒や味噌醤油など、秋田を代表する地場産業や伝統文化がある。これらに加え、国内や世界に誇るトップクラスの技術を有し、長年、地域とともにその歴史を刻んできた企業や事業所（以下、「企業等」という。）も多く存在している。

一方で、こうした郷土の素晴らしい産業や文化の魅力に触れる機会がないまま、多くの若者が進学や就職を契機に域外に転出しており、これが地域の社会減の大きな要因となり、ひいては地元企業等の深刻な人材不足を招いている。

本事業では、湯沢雄勝地域の顔とも言える企業等の代表者らが、管内産業の魅力をより深く学び合うことで、地元企業等や人物等の魅力を再認識するとともに、地域に住む大人こそがエリア一帯のポテンシャルの高さに気づき、「ふるさと教育」を通して、地域の子どもたちや若者に、地元の良さや郷土への誇りを伝える土台を築くことを目指す。

同時に、本事業を通じて出来た異業種同士のつながりが、既存の連携の枠組を超えた新たな事業活動を生み出し、産業観光資源としての魅力を高め合う、芽出し効果の発現に資するものとする。

## 2 概要

次のとおり実施する。

### 【第1ステージ】

事業趣旨を共有し、プロジェクト参加者の取組意欲の喚起を図るため、次のとおり実行委員会を開催する。

▶ 第一回実行委員会

日時：平成30年6月15日 15：30～

場所：湯沢ロイヤルホテル（湯沢市田町）

### 【第2ステージ】

管内企業等や伝統産業の特長や強み、地域に根ざした事業展開の理由や意義等について学ぶ、交流勉強会「ジバゼミ（社会科見学編・地場産業編）」（以下、ジバゼミという）を実施する。このジバゼミと併行し、前述の特長や強みなどのキーワードを拾い出すことを目的として、「ワークショップ」を開催する。

▶ 開催時期：平成30年6月～平成30年12月頃

### 【第3ステージ】

第2ステージで学びを深めた内容をベースに、地域の活性化につながるための仕組み（ツール）として、「地域資源カード」を制作する。

▶ 制作時期：平成30年12月頃～平成31年3月頃

### 3 プロジェクト参加対象者

事業趣旨に賛同し、かつ、次に該当する者（企業・行政・関係団体等の代表者や幹部級を想定）とする。

- 地域に根ざし、地域とともに共存共栄した事業活動を展開している者
- 誰よりも、地元と地元の子どもたちへの熱い思いに満ちあふれている者

### 4 参加費用

無料（ジバゼミ等開催地までの移動は、各自負担とする。）

### 5 ジバゼミ等への参加申込方法

別途、事務局からの案内文書により、参加申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはメールで事務局（雄勝地域振興局総務企画部）あて送付する。

### 6 主催等

主催：秋田県雄勝地域振興局

共催：湯沢市